

平成30年度 公益社団法人 宇野清港会 事業報告

1. 会員の状況 (平成31年3月31日現在)

会員数 34
増減 無 (対前年△1)

2. 事務所及び職員数

(1) 事務所 玉野市宇野一丁目18番15号 宇野港湾福祉センター1F
(2) 職員 事務局員 1名
船舶乗務員 2名
陸上作業員 1名

3. 施設

清掃船	おおづちⅡ世(鋼船)平成13年建造,岡山県から貸与 12t・ディーゼル機関125kw×2・消火用放水銃450ℓ/min 漏油処理剤備蓄タンク(250ℓ)
けい留施設	浮棧橋(岡山県) 9m×21.8m
荷役用ホイスト	1t吊 1基 (海上ゴミ陸揚用:宇野港第2突堤)
備品資材等倉庫	2.5m×4m×2m (宇野港第2突堤)
軽四貨物自動車	1台

4. 清掃作業の概要

(1) 作業区域

海上清掃については、宇野港域(田井地区・宇野地区・日比地区)及び周辺海域を5地区に分け、年間151日間区域内を清掃船による漂流ゴミの回収とパトロールを実施した。

陸上部については、宇野港田井地区の内で県が管理している野積場、エプロン敷及び制限区域内の埠頭等の清掃を重点に受託事業として毎月12日間清掃作業を実施した。また、宇野本港・田井港及び日比港の公衆トイレ清掃も月4回以上実施した。

(2) 作業方法

海上部においては、専用清掃船で区域内の海面に浮遊している様々なゴミを網型コンテナで航行しながら自動収集し、これを宇野港第二突堤設置の荷役用ホイストクレーンで陸揚げ後、分別、乾燥している。

陸上部は、区域内エプロン周辺に不法投棄された一般ゴミ及び粗大ゴミ等を手作業で収集分別し、海上ゴミと併せ塵芥運搬車を借り上げ玉野市東清掃センターにおいて処理した。

(3) 収集物の内容

海上では、木片、ビニール及びポリ容器など生活廃棄物が主であるが、今年度は7月8月に西日本豪雨による河川からの流木や流出ゴミが大量に生じた。

また、陸上部において、特に田井港エプロン敷での家電製品（テレビ等）や家具類等の不法投棄も今だ散見される。

5. 啓発宣伝

(1) 海・港などの環境美化向上のため市内小学校一年生全員に「海をきれいに」と表示した環境に優しい硬筆習字用下敷きを配布した。 (平成30年5月10日)

(2) 宇野中学校生徒職場体験実習として1名が清掃船に乗船し海上清掃業務を体験した。 (平成30年11月14日～15日)

6. 会議等

(1) 会計監査 日時・場所 平成30年4月10日(火) 宇野清港会事務所
(2) 第1回 理事会 日時・場所 平成30年4月12日(木) 玉野市築港1丁目 池田屋本店 議 題 第1号議案 平成29年度事業報告及び収支決算承認について
(3) 平成30年度 総会 日時・場所 平成30年5月15日(火) 玉野市築港一丁目 産業振興ビル会議室 議 題 第1号議案 平成29年度事業報告及び正味財産増減計算書承認 第2号議案 役員を選任 報 告 平成30年度事業計画及び正味財産予算
(4) 臨時理事会 日時・場所 平成30年5月15日(火) 玉野市築港一丁目 産業振興ビル交流サロン 議 題 第1号議案 会長の選定 第2号議案 副会長の選定 第3号議案 常務理事の選定
(5) 第2回 理事会 日時・場所 平成31年3月14日(木) 玉野市築港一丁目 たまの湯 議 題 第1号議案 平成30年度 事業計画及び収支予算承認の件 第2号議案 平成31年度総会について